

平成27年度決算(一般会計)を市民1人に換算すると…

市民1人当たりの収入		市民1人当たりの支出			
市に納めていただいた税金(市税) 13万円	国や県から入ったお金(地方交付税、国・県支出金など) 20万円	幼児や高齢者などの福祉に使うお金(民生費) 17万円	借金の返済に使うお金(公債費) 5万円	道路や公園などの建設、修繕に使うお金(土木費) 5万円	
市民1人当たり 40万円	借入金(市債) 4万円	税金、戸籍、広報、選挙などに使うお金(総務費) 4万円	学校教育や生涯学習などに使うお金(教育費) 3万円	ごみ、し尿処理や保健事業などに使うお金(衛生費) 3万円	その他 3万円

■宮崎市中期財政計画

市では、真に必要な市民サービスを提供する上で、必要不可欠な健全財政を実現するために中期財政計画を策定しています。平成27年度から平成29年度までを計画期間とした中期財政計画では、3つの目標を定めています。

財政目標	平成29年度見込額
市債残高 120 億円以上の圧縮	136億円圧縮
財政5基金残高 200 億円以上の確保	274億円確保
歳入歳出改革による一般財源の確保・削減(13億円)	13億円確保・削減

【Aコース】訪問型家事援助スタッフ養成講習

場所	日程
佐土原総合支所	H29/1/16 ~ 30の月曜
宮崎市中央公民館	H29/1/13 ~ 27の金曜
清武総合支所	H29/1/17 ~ 31の火曜
宮崎市生目の杜遊古館	H29/1/25 ~ 2/8の水曜

- 対象/市内在住の人
- 定員/各25人
- 時間/9時30分~16時30分
- 料金/無料

要支援1・2に相当する高齢者の家事援助(室内の掃除や洗濯など)を、仕事として行う人を養成します。講習では家事援助の基本や支援の必要な高齢者の疑似体験などを全3回にわたって学び、修了すると市独自の資格が取得できます。

【Bコース】生き生き地域応援サポーター養成講習

場所	日程
みやざき歴史文化館	H29/1/24(火)
宮崎市中央公民館	H29/1/26(木)
市総合福祉保健センター	H29/1/27(金)

- 対象/市内在住のおおむね60歳以上の人
- 定員/各30人
- 時間/9時30分~16時30分
- 料金/無料

ごみ出しや電球交換などのちょっとしたお手伝いがあると助かる高齢者を、地域のボランティアとして支える人材を養成します。講習では、高齢者とのコミュニケーションの方法やボランティアの基本を学びます。

■申し込み/はがき、FAXまたはメールで、希望するコース、場所、氏名、住所、電話番号、年齢を書いて12月22日(木・必着)までに、長寿支援課(〒880-8505、住所不要、10chouju@city.miyazaki.miyazaki.jp)へ。

CLIP **2**

高齢者の家事援助を行う人材を養成します

近年、家事の援助を必要とする高齢者が増加している一方で、それを担う人材の不足が懸念されています。市では、身体介護を除く家事援助の人材を養成するために、講習会を開催します。

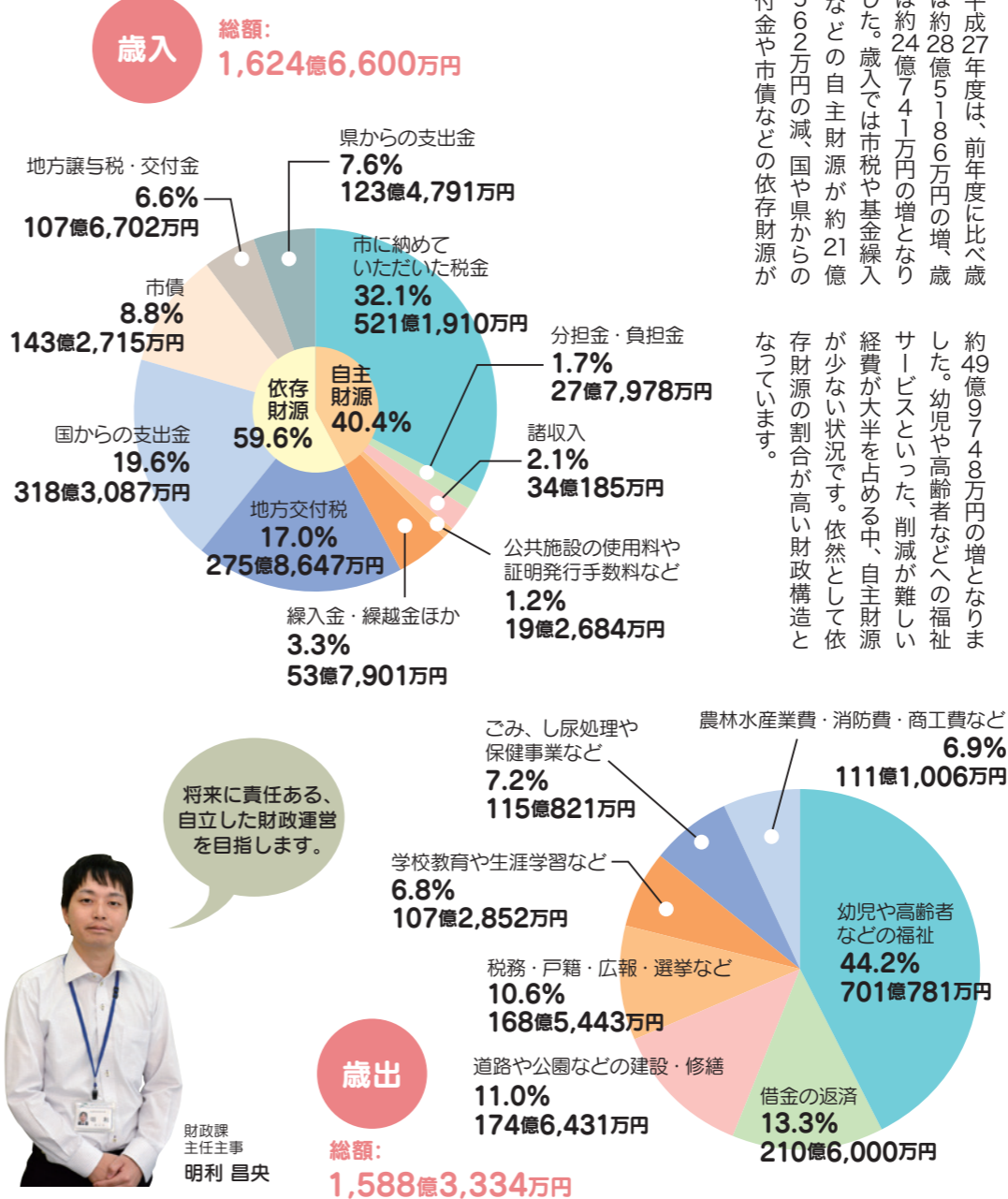
新サービスの実施は、来年度以降を予定しています



長寿支援課主任主事 福嶋 亜梨沙

【問】長寿支援課 ☎21-1773、FAX31-6337

■一般会計



■特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額
公営住宅建設資金	16億8,548万円	16億1,839万円
国民健康保険	530億5,000万円	534億5,709万円
後期高齢者医療	42億6,429万円	42億4,602万円
公園墓地	2億6,881万円	2億6,880万円
卸売市場	7億1,486万円	7億1,486万円
用地取得	2,491万円	2,491万円
母子父子寡婦福祉資金	1億3,537万円	5,279万円
介護保険	304億9,388万円	302億6,778万円
公設併処理浄化槽事業	2億3,007万円	2億2,851万円
宅地造成事業	7億1,362万円	6億7,137万円
公債管理	241億2,600万円	241億2,600万円
合計	1,157億 733万円	1,156億 7,659万円

※端数処理により、数値に整合しない部分があります。

■企業会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額
水道事業	128億1,380万円	117億3,738万円
簡易水道事業	10億6,180万円	10億3,760万円
工業用水道事業	1,924万円	1,830万円
公共下水道事業	206億1,432万円	204億 879万円
農業集落排水事業	11億8,210万円	11億5,013万円
田野病院事業	7億3,586万円	10億9,163万円
合計	364億2,716万円	354億4,386万円

特別会計 国民健康保険や介護保険など、特定収入(保険料など)を財源とする会計

企業会計 上下水道や病院など、民間企業のように事業の収入で費用を賄う会計

CLIP **1** 宮崎市の財政状況をお知らせします

平成27年度は、前年度に比べ歳入は約28億5186万円の増、歳出は約24億741万円の増となりました。歳入では市税や基金繰入金などの自主財源が約21億4562万円の減、国や県からの交付金や市債などの依存財源が

市では毎年、皆さんが納めた税金などがどのように使われているのかを公表しています。今回は、平成27年度の決算の概要や、現在の財政状況をお知らせします。

【問】財政課 ☎21-1723、FAX21-1522